

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	1
3.1 用語の分類	1
3.2 ストーマ用品に関する主な用語	2
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表	6

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、排泄関連機器標準化協議会及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、厚生労働大臣及び経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS T 9232:1997** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。厚生労働大臣、経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

ストーマ用品に関する用語

Glossary of terms used in ostomy aids

序文

この規格は、1988年に第1版として発行された ISO 8669-1 及び ISO 8670-1 を基とし、国内における使用実態に合わせて技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で対応国際規格を変更している事項について、技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。また、ISO 番号欄に番号の記載がない用語及び定義は、**JIS** として独自に追加したものである。

1 適用範囲

この規格は、ストーマ保有者のためのストーマ用品に関する主な用語及びその定義について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 8669-1:1988, Urine collection bags—Part 1: Vocabulary

ISO 8670-1:1988, Ostomy collection bags—Part 1: Vocabulary（全体評価：MOD）

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

この規格には、引用規格はない。

3 用語及び定義

3.1 用語の分類

ストーマ用品に関する主な用語は、次のとおり分類する。

- ストーマ用品に関する一般用語
- ストーマ装具に関する用語
- 皮膚保護剤に関する用語
- ストーマ用洗腸用具に関する用語
- ストーマ用アクセサリに関する用語

3.2 ストーマ用品に関する主な用語

ストーマ用品に関する主な用語は、次による。

a) ストーマ用品に関する一般用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
1001	ストーマ	消化管，尿路などを人為的に体外に誘導して造設した開放口 注釈 1 前者を消化管ストーマ，後者を尿路ストーマという。広義にはその他に生じた開放口を含む。	stoma	8670-2
1002	ストーマ用品	ストーマの管理に用いる物品	Ostomy/ stoma aids	
1003	ストーマ装具	ストーマに装着する器具	ostomy appliances, system	
1004	皮膚保護剤	排せつ（泄）物及び分泌物を吸収してストーマ周辺皮膚を保護するストーマ用品	skin barrier/wafer	
1005	洗腸	大量の水・薬液を注入・排出して腸内を洗浄すること	colonic lavage, irrigation of intestine, intestinal lavage	
1006	洗腸用具	洗腸排便に用いる器具 注釈 1 機構の違いによって落差式（dripping type）とポンプ式（pump type）とがある。	irrigation set	
1007	洗腸排便法	微温湯を結腸に注入して排便させること	irrigation evacuation, evacuation by irrigation	

b) ストーマ装具に関する用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
2001	単品系ストーマ装具	袋部と粘着式面板とが一体となったストーマ装具	one-piece ostomy system, one-piece system	8670-1
2002	二品系ストーマ装具	袋部と粘着式面板とが分離して，別々に交換することができるストーマ装具	two-piece ostomy system	8670-1
2003	ストーマ袋	ストーマに装着して排せつ物を収容する袋 注釈 1 用途によって，消化管用ストーマ袋，尿路用ストーマ袋などがある。	ostomy/stoma bag/pouch	8670-1
2004	消化管用ストーマ袋	消化管ストーマに装着して便を収容する袋	colostomy bag/pouch, ileostomy bag/pouch	
2005	尿路用ストーマ袋	尿路ストーマに装着して尿を収容する袋	urostomy bag/pouch	
2006	面板 （めんいた）	ストーマ装具を皮膚に密着させる板状のもの 注釈 1 粘着式と非粘着式とがある。粘着剤には，皮膚保護機能をもつものともたないものがある。 注釈 2 形状として平面型と凸面型とがある。	faceplate/baseplate/ skin barrier/wafer	
2007	面板ストーマ孔	面板に開けたストーマサイズの孔	stoma hole/opening (of faceplate/baseplate)	
2008	初孔	面板の中央にあらかじめ開けてある小孔 注釈 1 小孔から自由な大きさに孔が開けられる。	starter hole	

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
2009	既製孔【面板】	あらかじめ一定のストーマサイズに合わせて開けてある面板ストーマ孔，面板，プレカットの面板	pre-cut faceplate/baseplate/skin barrier/wafer	
2010	自由開孔【面板】	ストーマサイズに合わせて自由に切開して孔を開けることができる面板ストーマ孔，面板	cut-to-fit faceplate/baseplate/skin barrier/wafer	
2011	自在孔【面板】	ストーマに応じて手で成形する面板ストーマ孔，面板	moldable faceplate/baseplate/skin barrier/wafer	
2012	平面型面板	断面が平たん（坦）な面板	flat faceplate/baseplate/skin barrier	
2013	凸面型面板	断面が皮膚に向かって凸形状の面板	convex faceplate/baseplate/skin barrier	
2014	テーパエッジ	面板の皮膚保護剤の厚さが外縁に向かうほど薄くなっている形状のもの	tapered edge	
2015	支持体	粘着テープ又は板状皮膚保護剤の非接皮側にある基材	backing	
2016	剝離ライナー	粘着テープ又は板状皮膚保護剤の粘着面を使用時まで保護しておく剝離用の薄いシート 注釈 1 材質は，紙又はフィルムである。	release liner (film/paper)	
2017	フランジ	二品系ストーマ装具の面板とストーマ袋とをかん（嵌）合する部分 注釈 1 面板及びストーマ袋の両方にある。	flange	
2018	袋接合部	単品系装具の面板と袋部とが接合している部分	bag/pouch junction	
2019	浮動型フランジ	面板から浮き上がっているフランジ	floating flange	
2020	固定型フランジ	面板に固定されているフランジ	stationary flange	
2021	閉鎖型袋	便排出口のないストーマ袋	closed-ended bag/pouch	8670-1
2022	開放型袋	便排出口のあるストーマ袋 注釈 1 上部開放式（with a top opening）と下部開放式（with a bottom opening）とがある。	drainable bag/pouch	8670-1
2023	排出口閉鎖具	開放型袋の便排出口を開閉する器具	(ostomy/stoma bag/pouch) closure, clump, clip	
2024	脱臭フィルタ	ストーマ袋からガスを抜くための脱臭ろ（濾）過機能付き排気孔	deodorizing filter	
2025	尿排出口開閉具	尿路用ストーマ袋及び蓄尿袋の尿排出口の開閉栓 注釈 1 キャップ式，パイプ式，コック式，回転式などがある。	urine drainage tap	8669-1
2026	逆流防止弁	袋内の内容物が入口に逆流することを防ぐ弁	anti-reflux valve	8670-1
2027	面板有効径	面板に開けることのできる最大の孔径	maximum opening size	
2028	一体型閉鎖具	消化管用ストーマ袋にあらかじめ付帯している閉鎖具	integrated closure	

c) 皮膚保護剤に関する用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
3001	板状皮膚保護剤 (いたじょうひふ ほござい)	親水性ポリマーと疎水性ポリマーとの複合ポリマー 剤が配合されて板状になった皮膚保護剤 注釈 1 板状のポリマーの崩壊を軽減するために 支持体を備えている。	(solid) faceplate/baseplate/ skin barrier/wafer	
3002	練状皮膚保護剤 (ねりじょうひふ ほござい)	親水性ポリマーを主体とした複合ポリマー剤に粘性 流動性をもたせたペースト状（練状）の皮膚保護剤	skin barrier paste	
3003	粉状皮膚保護剤 (こなじょうひふ ほござい)	親水性ポリマーを主体とした粉状の皮膚保護剤	skin barrier powder	
3004	用手成形皮膚保護 剤	ストーマ周囲の凹凸を補正し、面板の密着を高める ことができる手で成形可能な皮膚保護剤 注釈 1 リング状、スティック状などがある。	(stretch-to-fit) skin barrier ring/strip	
3005	親水性ポリマー	親水性をもち、吸収、膨潤、溶解などの相互作用をする ポリマー 注釈 1 カラヤガム、ペクチン、CMC-Na、ゼラチ ンなどがある。	hydrophilic (water- absorbing) polymer	
3006	疎水性ポリマー	水の影響を受けにくいポリマー 注釈 1 PIB, SIS などがある。	hydrophobic polymer	
3007	ハイドロコロイド 材	含有水と不安定な平衡を保つゼラチン状コロイド 注釈 1 水分となじむ、カラヤガム、カルボキシメ チルセルロースナトリウム (CMC-Na)、ペ クチンなどが水に分散してこれを形成す る。創傷被覆材、皮膚保護剤などに応用さ れる。	hydrocolloid	
3008	膨潤	皮膚保護剤の親水性ポリマーが排せつ・分泌物を吸 収し、溶けて形崩れせずに膨らんだ状態	swelling	
3009	溶解	皮膚保護剤の親水性ポリマーが排せつ・分泌物を吸 収し、溶けて形崩れしている状態	dissolution	

d) ストーマ用洗腸用具に関する用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
4001	洗腸液袋	洗腸液をい（容）れる袋	irrigation water bag	
4002	流量調節器	洗腸液の流量を調節する器具	flow controller	
4003	流量監視器	洗腸液の流れ状況を監視するための器具	flow indicator	
4004	洗腸用面板	洗腸液排出用スリーブを身体に固定する面板	irrigation faceplate/baseplate	
4005	洗腸液注入用コー ン	洗腸液を結腸内へ注入する際にストーマにあてがう 器具	insertion cone/stoma cone	
4006	洗腸液排出スリー ブ	洗腸排便による排出物を便器に捨てるために用いる スリーブ状の袋	irrigation sleeve	

e) ストーマ用アクセサリに関する用語

番号	用語	定義	対応英語（参考）	ISO 番号
5001	蓄尿袋	尿道留置カテーテル，尿路用ストーマ袋，収尿具などに接続して持続的に尿をた（溜）めておくための袋 注釈 1 主にベッドサイドで使用する大容量のもの（ベッドサイド用）と脚に装着して使用する小容量の携帯用（移動用：レッグバッグ）とがある。	urine collecting/storage bag	8669-1
5002	皮膚被膜剤	皮膚を薄膜状に被覆する溶液 注釈 1 使用形態としてスプレー式，ワイプ式及びスティック式がある。	skin protectant	
5003	ストーマ袋用（消臭）潤滑剤	ストーマ袋内の便を消臭し，滑りやすくさせることで排出処理を簡便にする液体	lubricating deodorant	
5004	面板固定用弾性テープ	面板外周を固定するために使用される弾性のテープ 注釈 1 ハイドロコロイドを用いている。	elastic skin barrier strip	
5005	ストーマ装具用ベルト	ストーマ装具を密着させる固定用アクセサリ 注釈 1 ストーマ装具のベルトタブに接続して使用される。	ostomy/stoma (supporting) belt	8670-1
5006	粘着剝離剤	粘着剤を皮膚から剥がす液体 注釈 1 界面作用型と粘着作用型とがある。使用形態として滴下式，スプレー式，ワイプ式などがある。	adhesive remover	

参考文献

ISO 8670-2:1996, Ostomy collection bags — Part 2: Requirements and test methods

附属書 JA
(参考)
JIS と対応国際規格との対比表

JIS T 9232		ISO 8669-1:1988, ISO 8670-1:1988 (MOD)		
a) JIS の箇条番号	b) 対応国際規格の対応する箇条番号	c) 箇条ごとの評価	d) JIS と対応国際規格との技術的差異の内容及び理由	e) JIS と対応国際規格との技術的差異に対する今後の対策
箇条 3	ISO 8669-1 の Clause 2 ISO 8670-1 の Clause 2	変更	JIS では、3.1（用語の分類）を追加した。	国内の学会用語に準じた変更であり、ISO には提案しない。
3.2	ISO 8669-1 の Clause 2 ISO 8670-1 の Clause 2	削除	JIS では、国内における使用実態に合わせて不要な用語を削除した。	国内の使用実態に合わせた変更であり、ISO には提案しない。
3.2	ISO 8669-1 の Clause 2 ISO 8670-1 の Clause 2	追加	JIS では、国内における使用実態に合わせて必要な用語を追加した。	国内の使用実態に合わせた変更であり、ISO には提案しない。
注記 1 箇条ごとの評価欄の用語の意味を、次に示す。 － 削除：対応国際規格の規定項目又は規定内容を削除している。 － 追加：対応国際規格にない規定項目又は規定内容を追加している。 － 変更：対応国際規格の規定内容又は構成を変更している。 注記 2 JIS と対応国際規格との対応の程度の全体評価の記号の意味を、次に示す。 － MOD：対応国際規格を修正している。				